



冷凍カレーメーカーのオーヴは5日より、「お野菜ごろごろカレー」(200g×2袋入り・498円)を発売した。同商品はセブン&アイグルー

プの留型商品。イトーヨーカ堂、ヨークベニマル、ヨークマートの各店舗で割引除外商品として販売していく。味は甘口、中

オーヴ 留型で「お野菜ごろごろカレー」発売

辛、辛口の3種類。同社既存の「手作りのカレー」の味わいをそのままに、具材感をさらに向上。大きめにカットしたじゃが

と黒酢入りチキンカレー」「おからとひじきの和風カレー」「豆乳クリムシチュー」「豆乳で煮込んだトマトとチキンのカレー」「16種の野菜とおからのパスタソース」「豆乳仕立ての具だくさん豚汁」「北海道大豆のおから入りカレーパン」「たっぷり野菜と知床鶏のスープカレー」。

業務用新商品「カレーパン」も発売した。

冷凍食品新聞

平成19年(2007年) 11月12日(月) 掲載



亀井社長

Y アリオ6店目 西新井 オープン

割引対象外で箱入りピザ等

イトーヨーカ堂は11月9日、東京都足立区にモール型ショッピングセンター「Ario(アリオ)西新井」をオープンした。同SCは核店舗「イトーヨーカドーアリオ西新井店」と111の専門店で構成された大型商業施設。食品売場は1000坪、売上目標は50億円を見込む。

冷食売場は平ケース60尺多段36尺で展開。割引除外品コーナーではイタリア・ソルレオーネの箱入り、16・5cmサイズの冷凍ピザ、ニチレイ「上等洋食」、キンレイ「料亭の匠」、またセブン&アイグループ留型商品となるオーヴ「お野菜ごろごろカレー」を発売。またエンドではスバゲッティ各種を揃える他、夕食材料、冷凍フルーツ等も充実した。

アリオは同社6店舗目。店舗面積は9400坪(うちイトーヨーカドー4000坪)、駐車台数1550台。初年度売上目標はアリオモール90億円、イトーヨーカドー90億円を見込む。

同日会見を行った亀井淳社長はアリオの展開について「アリオは順調に成果を出しており6店舗合わせ1300億円の売上。引き続き出店を続けていくが、イトーヨーカ堂はアリオだけでなく商圈ニーズを考えGMS、NSCという形でも

出店する」とした。また今後はエリアマーケットイング、個店主義を推進していくことを強調。「チーンストア理論というものをお我々は否定してかかる。エリアマーケットイング、個店主義ということをもう一歩進めて、個人主義になっても良い」と語った。